

3 年 1 組 航海コース

操業中の 4 時半起床は、ツライ。

(H. M)

操業の時、97kg のメバチマグロと 181cm、197cm のクロカジキが捕れました。

(N. N)

生きてるマグロを初めて見た。最高！

(K. K)

100Kg のまぐろ →



マグロ延縄実習をして感じたことは、キツイことです。でも、楽しいことやおもしろいこともあり、大きいマグロやカジキが揚がった時はとても興奮します。ですが、きついです。足、腰にきます。

(K. E)

操業は、きつくて大変だけど、すごく楽しくやっています。魚の処理は、神経じめをしたり、とても面白いです。あと少し頑張ります。

(T. M)



3 年 1 組 機関コース

このマグロ実習は、自分的には、足の裏がとても痛くて、きつかったけど楽しかったです。途中で 100kg 位のメバチマグロが、揚がってきてびっくりした。持ち上げたとき、重くて腰が痛かった。

(M. S)

マグロ延縄実習で、感じたことは、もう二度とやりたくないです。腰は痛いし、足はつるし、地獄でした。だけど釣ったマグロは、おいしかったです。

(A. S)

操業は、朝早く（5 時）から投縄を行います。一定のリズムで進んでいくので、少しでも気を抜いてしまうと全体に迷惑がかかってしまうので、常に緊張感を持って取り組みました。投縄が終わった後に、いただいたコーラが美味しかったです。昼（13 時）から揚縄を行います。揚がってくる魚の大きさが、今までに見た魚と比べものにならないくらい大きくて、自分より大きなカジキを見て驚きました。カジキの角（上くちびる）を GET！

(F. K)

(指導教官の一言)

船酔いの生徒もいなくなり、操業も一回りして、生徒は元気で頑張っています。でも一番の楽しみは、ホノルル入港です。お菓子、ジュースもほとんどなくなり、ハワイのガイドブックを見て、入港に、夢をふくらませています。

(指導教官 高山 和幸)